

平成 19 年 9 月 10 日

各位

会 社 名 株式会社ラック  
代 表 者 名 代表取締役社長 高梨 輝彦  
(JASDAQ・コード 4359)

会 社 名 エー・アンド・アイ システム株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 牧野 敏夫  
(Hercules・コード 4773)

ラックホールディングス株式会社の業績見通しの修正および  
配当予想に関するお知らせ

平成19年4月20日付「株式移転計画書作成および株式移転契約書締結についてのお知らせ」で発表いたしました統合後の持株会社の業績の見通しを、以下の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

1. 業績見通しの修正

(1) 統合後の持株会社の業績見通しの修正

平成 19 年 4 月 20 日発表 (前回) (単位：百万円)

	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期	平成 23 年 3 月期
連結売上高	19,700	21,000	23,000	—
連結経常利益	1,100	1,540	2,100	—
連結純利益	640	890	1,200	—

平成 19 年 9 月 10 日発表 (今回) (単位：百万円)

	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期	平成 23 年 3 月期
連結売上高	20,300	22,000	25,500	30,500
連結経常利益	1,430	1,810	2,650	3,950
連結純利益	820	1,040	1,530	2,290

- (注) 1. 経営統合による「のれん」発生を前回発表の業績見通しと同じ 650 百万円と想定しましたが、株価等の変動による「のれん」の額は実際と異なる場合があります。
2. 平成 20 年 3 月期の業績見通しは、統合前の 6 ヶ月 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日まで) を含めた 1 年間とみなした数字となっております。
3. 平成 23 年 3 月期の業績見通しを追加しました。
4. 平成 21 年 3 月期～平成 23 年 3 月期までの数値は、平成 20 年 3 月期の業績が予定通り推移したと仮定のうえ、目標値として設定しております。

(2) 修正理由

前回発表の業績見通しは、平成 19 年 4 月 20 日時点における株式会社ラックとエー・アンド・アイ システム株式会社の事業計画の数値を合算したものをベースに算定いたしましたが、今回発表の業績見通しは、エー・アンド・アイ システム株式会社が平成 19 年 5 月 15 日に公

表した平成20年3月期通期業績予想と、株式会社ラックが平成19年6月19日に公表した平成19年12月期通期業績予想の修正をもとに算定しております。

上記業績見通しの修正理由は、エー・アンド・アイ システム株式会社における金融機関を中心としたシステム開発の受注見通し、および株式会社ラックにおける監視サービスを中心としたサービス・製商品の受注見通しが好調に推移すると予想されるためであります。

## 2. 配当予想について

### (1) 配当予想

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
一株当たり配当(円)	6	13	15	19

(注) 1. 平成20年3月期は、平成19年10月1日設立後の6ヶ月決算における配当予想であります。

2. 上記配当予想は、今回発表の業績予想が達成できたと仮定したものであります。

### (2) 理由

上記配当予想は、株主資本配当率(DOE)を5%とする配当政策に基づき、計算しております。

(注) 当資料に記載する業績予想・見込みは、現時点において入手可能な情報に基づき、独自の判断により作成しておりますが、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。実現を保証するものではありません。

以 上

### <本件に関するお問合せ先>

エー・アンド・アイ システム株式会社	広報ファンクションマネージャー	山崎秀成	TEL:03-5640-6900
株式会社ラック	社長室 室長	梅田道幸	TEL:03-5537-2600